

社協だより

ONAGAWA



大原北区ジーバース参上!!

大原北区の夏祭りでスコップ三味線を披露したことがきっかけで結成された「ジーバース」。

衣装は裁縫が得意なメンバーと小道具はみんなで作りました。
お揃いの衣装を着て息ぴったりの演奏に会場が盛り上がりました。
(詳細は紙面5ページをご覧ください)

12

DECEMBER.2025

この広報誌の発行には、皆様から頂戴した会費と共同募金からの配分金を使わせていただいております。

令和7年度福祉作品コンクール入賞作品

未来を担う児童が、日常生活の中で福祉について考え、「相手を思いやる心、支えあう・協力しあう心を育むこと」を目的に、『自分ができるふくし』をテーマとして福祉作品コンクールを実施しました。

女川小学校の児童3年生から6年生を対象とした福祉に関する標語及びポスターを募集し、**標語の部は34点、ポスターの部は14点**の応募をいただきました。

ご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。応募作品の審査結果は、下記のとおりとなりましたのでご紹介いたします。

また、令和7年11月30日(日)～12月5日(金)までの期間において、女川町役場エントランスにて入賞作品の展示を行います。

なお、女川町社会福祉協議会のホームページにも掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

【標語の部】

賞	学 年	氏 名	作 品
最優秀賞	4年生	みやさか すず 宮坂 鈴珠 さん	「ありがとう」その一言で えがお咲く
優 秀 賞	3年生	すがわら あきと 菅原 瑛仁 さん	ばっちゃんか 聞こえなくても ぼくがうまく伝えるよ
	4年生	やまうち はく 山内 珀来 さん	僕の手と 一緒にわたろう 横だん歩道
	6年生	はし の かなで 橋野 奏 さん	だいじょうぶですか 1人の声が みんなにひびく
佳 作	5年生	さとう せんり 佐藤 千里 さん	勇気だし 助けるやさしさ 大切に
	4年生	きむら ひな 木村 柊菜 さん	やさしさで 心をつなごう 笑顔のわ

【ポスターの部】



学年 6年生
氏名 きむら りん
木村 凜音 さん



学年 4年生
氏名 きむら ひな
木村 柊菜 さん



学年 5年生
氏名 えんどう ひな
遠藤 陽菜 さん



学年 5年生
氏名 きむら りつ か
木村 立夏 さん



学年 4年生
氏名 なが せ り こ
長瀬 莉恋 さん

永年の功績を称えて

去る11月6日、仙台サンプラザホールを会場に、永年にわたり宮城県の社会福祉の発展にご尽力頂いた方々を表彰し、感謝の意を表するために、第71回宮城県社会福祉大会が開催されました。

本町からも受賞された方がおりますのでご紹介させていただきます。

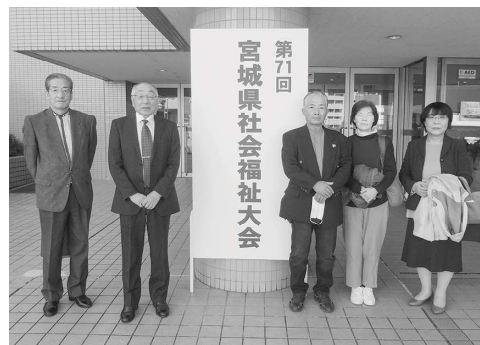
また、本会が事務局を担当する各種福祉団体の大会でも表彰されておりますので、併せてご紹介させていただきます。
(敬称略)

宮城県社会福祉大会受賞者

【宮城県知事表彰】

◇褒状

- | | |
|------------|----------|
| ○民生委員・児童委員 | ○共同募金奉仕者 |
| 浦宿二区：三宅 仁子 | 小乗区：阿部 求 |



【宮城県民生委員児童委員協議会会長表彰】

◇表彰状

- 永年勤続民生委員・児童委員

- | | |
|------------|-----------|
| 浦宿一区：勝又 義郎 | 上二区：阿部 喜子 |
| 浦宿三区：青木すい子 | 西 区：木村和加子 |
| 旭が丘区：鈴木 義明 | 小乗区：阿部 求 |

【宮城県民生委員児童委員協議会会長感謝状】

◇感謝状

- 民生委員・児童委員活動支援者
上一区：遠藤喜一郎

【宮城県共同募金会会長表彰】

◇表彰状

- 奉仕功労者

- 上 一 区：村上 和雄
女川北区：大壁 由機

◇感謝状

- 奉仕功労者

- 旭が丘：相野谷裕明
石浜区：佐藤 元一
- 横浦区：木村 善光
江島区：齋藤紘一郎

各福祉団体受賞者

【全国老人クラブ連合会会長表彰】

◇表彰状

- 優良老人クラブ表彰

- 上一区竹の会

- 永年勤続表彰

- 事務局職員：須田めぐみ

【中央共同募金会会長表彰】

◇表彰状

- 奉仕功労者

- 浦宿一区：石森 洋一
大原北区：鈴木 浩
寺 間 区：須田 菊男

受賞者の皆様、誠におめでとうございます。



～もしものために、備えて安心～

救急医療情報キットをご存じですか？

本会では、町内で対象となる方のうち希望される方に、無料で**救急医療情報キット**を配布しております。

救急医療情報キットとは？

一人暮らしまたは二人暮らしの高齢者や障害をお持ちの方が、急病等で倒れてしまった場合に、救急車を呼ぶことができたとしても、救急隊に持病や血液型、どんな薬を日々飲んでいるか、緊急連絡先などの情報を確実に伝えることが困難な場合があります。

このような場合に備えておくものとして作られたものが**救急医療情報キット**（以下、**情報キット**）です。情報キットは、プラスチックの筒状のもので、その中には、必要な情報（コピー可）を入れます。（右図参照）



【救急医療情報キットについて】

1. 情報キットは、プラスチックの筒状のもので、その中には、**①あんしんカード****②お薬の処方箋****③診察券**などの必要と思われるもの（コピー可）を保管しておきます。
2. 保管場所は分かりやすい場所で、一番推奨されているのは「**冷蔵庫**」の中です。これは、地震や火災時においても、ある程度の強度が保たれるという理由からです。

この家に情報キットが備えてあるということを知らせるために同封されているステッカーを玄関に貼ります。（防犯上、玄関の内側に貼ることをおすすめします。）

次に、冷蔵庫にも同じようにステッカーを貼ります。すると、救急隊が到着した際に、情報キットが設置されていることがわかり冷蔵庫の中から情報キットを取り出し、その情報をもとに迅速な対応が可能となります。

【配布対象となる方】

- ①65歳以上の一人暮らしの方
- ②65歳以上の二人暮らしの方
- ③障害をお持ちの方

【身体障害者手帳1級・2級、知的（療育手帳A・B）

精神（精神保健福祉手帳1級）】となります。

対象とならない方でも、ご希望の方は本会までお問い合わせください。



【情報キットの中身】

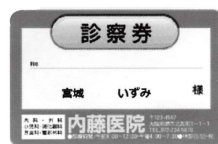
①あんしんカード



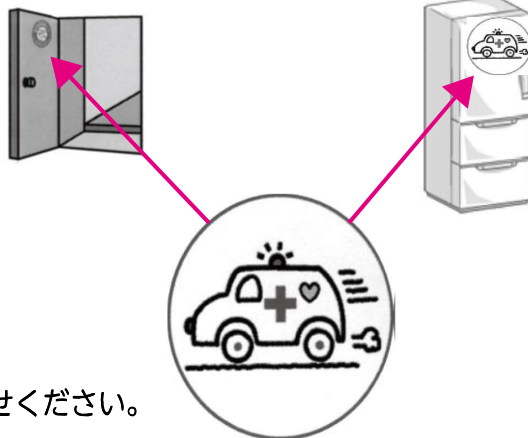
②お薬の処方箋



③診察券



【ステッカーの張り場所】



【申込・問合せ先】本会へ直接お申込みいただくか、または地域の担当民生委員さんへお声がけください。

女川町社会福祉協議会 TEL：0225-53-4333

生活支援コーディネーターの 「いいものみ～つけ！」

NO.40



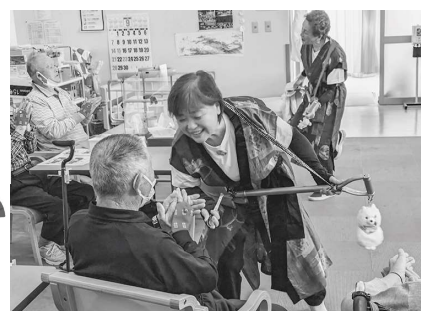
地域ズームアップ!



今年、町内の高齢者福祉施設で行われた敬老会に、生活支援コーディネーターが地域の**芸達者の皆さん**に声をかけ、「**演芸ボランティア**」としてご協力いただきました。昨年は、コロナ等の感染症の影響で中止となり、今回は数年ぶりの訪問となりました。

敬老会当日は、大原北区の「**ジーバース**」によるスコップ三味線や、女川北区の**カラオケサークル**、浦宿二区の**横江様ご夫妻「あけみとたけお」**、**浜ぱっぱの会**の皆さんによる歌や踊りなどにより、会場を盛り上げていただきました。

利用者の皆さんは、懐かしい歌を一緒に口ずさんだり、久しぶりに再会した友人との会話を楽しむ場面もありました。ご協力いただいた演芸ボランティアの方の中には、「自分の歌を聴いて『ありがとう』と言われたのは初めてで嬉しかった」「やってよかった、ありがとう」と話される方もおり、利用者の皆さんの喜びだけでなく、ボランティアの皆さんの喜びにもつながりました。



コミュニケーション麻雀の集いからのお知らせ



活動日

日時 令和7年12月1日(月)・15日(月)
令和8年1月19日(月)
2月2日(月)・16日(月)
3月2日(月)・16日(月)
午後1:30～3:30

場所 女川町地域福祉センター 多目的室

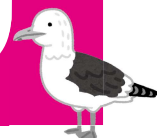
お願い

自宅に眠っている使わなくなった麻雀牌や
麻雀マットを譲って下さる方がいましたら、
社協までご連絡ください。

問合せ先 女川町社会福祉協議会 ☎0225-53-4333 生活支援コーディネーターまで



うみねこ園だより



～手のひらから生まれるアート～



陶芸教室



「NPO法人みなとまちセラミカ工房」さんのご協力のもと、陶芸教室が始まって今年で15年目となりました。利用者さんをご理解いただいたうえで、一人一人にあったスタッフさんの指導により、毎回素敵な作品が生まれています。今年度は3回にわたる陶芸教室を開催し、主に銘々皿作成に取り組みました。大勢の人が集まった際に利用者さんが作ったお皿でおもてなしをしたいという気持ちから出来上がった作品は、利用者さんそれぞれの個性が溢れた素敵なもののばかり。



うみねこ園内にいくつか展示しておりますので、興味のある方はぜひお立ち寄りください♪



歩く日和！町内をお散歩しています♪



10月に入り暑さも落ち着いた頃、うみねこ園で特に力を入れているのは**ウォーキング**です。

健康維持のため、以前からときおり行っていたのですが10月からは天気の良い日は短時間ながら毎日行うようになりました。なかには歩くことに積極的ではない利用者さんもいるのですが、みんなで歩くのは楽しいのか、今のところ順調に毎日取り組むことができています。今後も寒くなるまで続ける予定です。**励みになりますので、見かけた際はお気軽に声をかけてください！**



女川町民文化祭に向けて

女川町教育局加納純一郎さんを講師として実施している生涯学習講座、10月は女川町民文化祭に出展する作品作りを行いました。作品は、加納さんに用意していただいた押し花にしたコスモスなどの花びらを、自ら選んで思い思いに台紙に貼り付けたもの。規則的に貼り付ける人、余白を大胆に使う人…。利用者さんそれぞれの個性が溢れる作品が完成しました。

同じ週には、花友の佐藤伶奈さんを招いて**秋のフラワーカーテン**制作を行いました。こちらは女川町民文化祭の会場を彩るもの。自分たちで完成させた色鮮やかな作品を見つけて嬉しそうな利用者さんでした♪



令和7年度2市1町 障がい者福祉協会スポーツ交流会



本町在住の障害をお持ちの方もしくは、会の活動に賛同いただける方で組織する女川町障がい者福祉協会（横江武夫会長）では、11月11日に女川町総合体育館を会場に、**令和7年度2市1町障がい者福祉協会スポーツ交流会**を開催しました。

この交流会は、2市1町（石巻市・東松島市・女川町）に在住の身体障害者福祉協会会員等が、スポーツを通じて健康の保持・増進と相互の交流親睦を図るとともに、日常生活を健康で豊かなものにするなど、障害者福祉の向上を目的に年に一度開催しているものです。



今年度、女川町障がい者福祉協会から9名の会員が参加。2市1町のチーム対抗戦となった今回は、**ターゲットバドミントン・ミニゲート・輪投げ・玉入れ**の4種目の競技が行われ、会員同士で応援しあいながら笑顔あふれる楽しい交流会となりました。

競技種目を終え、**女川町の総合結果は2位**となりました！
なお、会員については随時募集しておりますので、詳細については、下記担当者までお気軽にお問合せください。



【問合せ先】女川町障がい者福祉協会（女川町社会福祉協議会内） TEL:0225-53-4333 担当：鈴木

**12月3日から9日は
『障害者週間』です**

障害のある人もない人も、互いに人格と個性を尊重し合い、支え合う共生社会の実現を目指して、毎年12月3日から9日までの一週間を**障害者週間**と定めています。この期間には、障害のある方への理解を深めるための様々な啓発活動が全国で行われます。

知って 買って Shitte&Katte ～障害者施設等の作品展示・授産製品販売会～

石巻市・女川町自立支援協議会が主催するSitte&Katte（知って買って）では、石巻市・女川町の障害福祉サービス事業所で作られた作品と製品を展示・販売し、障害のある方への理解を深め、障害者自身の社会参加意欲の促進を目的にイベントを実施します。

本会からは、うみねこ園利用者の作品も展示される予定となっております。

誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けて、私たち一人ひとりができることを考え、行動するきっかけとなる一週間です。皆さまもぜひこの機会に、障害についての理解を深め、共に生きる社会づくりにご参加ください。



日 時：令和7年12月5日（金）11：00～13：30
場 所：女川町庁舎 1階ロビー
販売予定品：お弁当・かりんとう・コーヒー・ケーキ等
展示予定品：絵手紙・オブジェ・さをり織り・手芸品・陶芸作品等

【問合せ先】女川町地域活動センターうみねこ園 TEL：0225-54-4028



皆様の善意に感謝申し上げます。

皆様から頂く寄附金は、広報紙の発行や小中学校で行う福祉学習、ボランティアセンター事業や生活困窮者への支援などに充当させていただいております。

今後とも、皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

寄附金【9月1日～10月31日受付分】

(敬称略)

行政区	氏 名	金 額
松島町	本 村 正 明	100,000円
東京都	東 北 応 援 団 白 金 支 部	500,000円

よりよい地域をつくるための 社協会員の皆様



社協会員の皆様からいただく会費は、地域福祉の充実に向けた事業を実施するための貴重な財源として大切に活用させていただきます。

賛助会員【9月1日～10月31日受付分】

(敬称略)

行政区	氏 名
名取市	丹 野 つ ぎ 子

義援金を募集しています

令和7年台風第12号災害義援金（鹿児島県）

- 受付期間：令和7年12月26日まで
- 受入口座：ゆうちょ銀行 00940-5-326681
- 口座名義：鹿児島県共募令和7年台風第12号災害義援金

※その他の詳細については、鹿児島県共同募金会ホームページをご覧ください。

【問合せ先】鹿児島県共同募金会 TEL:099-257-3750



女川町シルバー人材センターのお知らせ

会員登録してみませんか？

女川町シルバー人材センターでは、60歳以上の働く意欲がある方がセンター会員として登録し、臨時的・短期的な仕事を通じて、自身の健康維持や生きがいの充実、地域福祉の向上を目指して活動しています。

お仕事のご依頼お待ちしております

女川町シルバー人材センターでは、年末に向けてのご自宅の大掃除など様々な仕事を請け負っています。

見積もりに料金はかからないため、お気軽に下記までご連絡ください。

【問合せ先】女川町シルバー人材センター
(女川町社会福祉協議会内)
TEL:0225-53-4333



フードパントリーを実施します



本会では、町民の方から寄せられた食品（フードドライブ）と合わせ、経済的に困っている世帯の方へ食料の提供を行います。フードパントリーとは、経済的事情等により支援が必要な個人・世帯へ、食品等を提供する中で、生活の相談支援も行う活動です。

対 象 者：女川町民で経済的に困窮し、家計が苦しい世帯（生活保護世帯は対象外）

提供日時：令和7年12月8日(月)～12月12日(金)
9時～17時

受取場所：女川町社会福祉協議会

予約期間：令和7年12月1日(月)～12月5日(金)
9時～17時

※数に限りがあるため事前予約が必要です

※詳細については、下記まで問合せください



【広報紙に関する問合せ先】 社会福祉法人女川町社会福祉協議会 TEL:0225-53-4333